

上毛町は、小規模な事業者が多く、全体的に雇用の受け皿は稼ぐ力が高い輸送用機械製造業及び建設業となっています。一方で、上毛町及びその近郊には自動車関連産業が集積し、就労環境が整っていることから、地域の労働力が町外の輸送機械製造業者などに流出している傾向がみうけられます。建設業者においては、慢性的な人材不足が続いておりICTの活用工事へ参画するなど生産性向上、若手従業員の早期技術承継に向けた整備が必要と考えられます。中小企業景況調査結果の従業員過不足DIでは、建設業は若干改善されましたが、多くの事業者が従業員不足している状況と推察されます。

中小企業景況調査では、食料品製造業の業況判断DIは、低下しています。売上額は少しずつ価格転嫁が進み始めていること人流が活発になったことにより改善されていますが、物価高騰が続いており採算性の面で苦慮している状況と推察されます。

地域の食品製造業は、事業者は少ないものの地域に根差した魅力ある商品を製造している事業者と全国に食品加工品等を幅広く販売している事業者がいます。小規模な事業者であっても魅力ある商品を製造していますが、狭い商圈で活動を行っています。新型コロナウイルス感染症が5類に分類されたことにより、インバウンド需要も見込めることから広域に向けた販路拡大を目指すことによって更なる付加価値額の向上が見込めます。

上毛町の商業に関しては、山間部になるほど高齢な世帯が多くなっていること、また、既存事業者が高齢化し、若年層の世帯の定住が進まないことから、生活関連サービス業が減少する可能性が高いと考えられます。上毛町は、創業助成金など創業者に力を入れている自治体ですが、創業予定者の方は、お客様を呼び込むための情報発信力、及び、お客様のニーズ応えるためのサービス向上、市場の動向を的確に把握した上で事業を展開することが望ましいと考えられます。

「湯の迫温泉 大平楽」は、温泉施設、大衆演劇、複数の飲食店、物産館がある複合施設で、上毛町内で最も町外からの吸引力が強いです。遠方からのリピータも多く地場商品の出品など検討する上で最も効果的な場所と言えます。